

# 第22回 日本ヒューマン・ナーシング研究学会 学術集会

## 演題募集のお知らせ

日本ヒューマン・ナーシング研究学会  
事務局

第22回目の学術集会を10月30日(土)にJA岐阜厚生連 中濃厚生病院にて開催することになりました。本年度も皆様の研究や普段各施設で実践されている看護の成果をご発表いただき、エビデンスの構築につなげていきたいと考えております。つきましては下記の抄録の記載要領に基づき日頃の皆様の成果を学術集会にて発表して頂きたくご案内申し上げます。

### 抄録(研究・実践報告)のまとめ方

#### 1. テーマ

看護事例の報告やケア体制上の管理的な内容、地域連携への工夫など遷延性意識障害や廃用症候群患者のケアに関すること全般。

#### 2. 抄録の記載要領

・抄録の冒頭には演題名(テーマ)、発表者および共同発表者名、施設名を示し、発表者には○をつける。

・研究は目的・方法・倫理的配慮・結果・考察で構成して下さい。

・事例報告に関しては、以下の内容を網羅して下さい。

はじめに(目的)；事例を選択した理由や報告の目的

事例紹介；事例の特徴、アセスメント、事例報告としてどのような承諾を得たかなど

看護過程の展開(結果)；看護目標(生活予後診断)、実践計画と内容、実践の評価など

考察；目的に沿って実践から考えられること

※倫理的配慮ととして研究ならびに事例報告に際して対象となる方への承諾の得かたや個人情報の保護、あるいはケアの安全性をどのように担保したのかなどを必ず記載してください。

#### 3. 作成の留意点

・上記の内容を参考に、A4版用紙にワープロソフト(11ポイント・横書き/Microsoft Word)をもちいて原稿を作成してください。(詳細は次ページをご参照下さい)

・印刷の関係上、余白サイズ、フォントを守り、**必ず1枚以内**に集約してください。

・抄録原稿はWordのファイルにて下記e-mailにお送りください。なお、抄録集にそのまま掲載されますのでご了承ください。

#### 4. 締め切り・送付先

**2026 7月31日(金) 必着**

**送付先 E-mail: [fukura@hus.ac.jp](mailto:fukura@hus.ac.jp)**

#### 5. その他

・**発表者は、日本ヒューマン・ナーシング研究学会の会員に限らせていただきます(共同研究者はその限りではない)。会員登録がまだの方および学会参加ができない方は、事前にご登録下さい。**

・演題登録は、**HP上の演題申込用紙に必要事項をお書きの上、抄録とともにメール**でお申し込みください。

・発表順番、発表方法(時間やスライドなどに関して)は締め切り後にお知らせいたします。

・申し込み後1週間たっても連絡がない場合は上記まで必ずご連絡ください。

資料 原稿の書き方

- 用紙サイズ：A4 縦 図を含め1頁以内
- 抄録原稿の余白 上下：30mm/左右：25mm
- フォント サイズ11ポイント（タイトル含むすべて）、フォントはMS明朝とする。

